

みんなのポイント★

①情報発信・収集の工夫が必要

- ・地域に子育て団体があることを、今回調べて初めて知ることがたくさんありました。子育てで困っているお母さんが頼れる場があること、何かサポートをしたいと思っている方が参加出来る場があることが両方に伝わる発信の工夫が大事！
- ・子育て層はインターネットやSNS！というイメージでしたが、公共施設で実際に会って話せる人を求めている人も。発信の仕方はいろんな方面でやっていくことが大切！

②「ママ」だけじゃない

- ・お父さんが主催することでイベントの幅が広がったり、逆に「男性トイレにベビーベッドがない」という悩みが見つかりました。
- ・シングル家庭も多いので「お母さん」「お父さん」「お母さん・お父さん一緒に」など、参加対象を分けることで参加しやすくなるかも！

★行政懇談会に向けて★

これまでモニターのつどいで話してきた内容をまとめて、行政へ懇談を申し入れます。行政にただ要望を伝えるのではなく、市民が子育てについてどんなことを考えているのかをお話しして、協力できることはなんだろう？地域を良くするにはどうしたらいいんだろう？と話し合える場にしたと話しています(*^-^*)懇談は11月以降を予定しています。

【参加者感想】

zoomが初めての方も、初めてと感じないくらい意見交流が盛り上がりました(^_^)♪
次回は直接会って話したいね、と継続して話し合うことの大切さを感じました！
モニターさんの感想です。(一部抜粋)

★自分のしたいこと・できること・できないことが徐々に増えてきた気がします。せっかく生協さんの提案で子育て世代にもう一度関われるのですから、それを一つの楽しみにして、とりあえず地域の子育て世代（孫育て世代も含めて）と話してみようと思います。

★様々なNPOの活動を知ることができましたが、他の地域にはどのようなものがあるのか興味がわきました。自治体によって取り組みに熱量の差を感じたり、意識的に向かうこちら側の気持ちも関係するものだと思います。コロナ禍で更に見えないところで拡がる問題にいち早く気付くことができないか、より多くの人達が心を寄せるきっかけに（きっかけ作りに）なると良いですね。ありがとうございました！

★今までNPOについては何となくしか分かりませんでした。調べたり、皆さんのお話を聴いて知識が深まりました。いろいろな活動をしている団体があって、また市町村によって活動などが全く違って驚きました。

